



2024/2

初期臨床研修プログラム説明

JCHO横浜中央病院 初期臨床研修プログラムについて

プログラム責任者 副院長 大岩 功治
副プログラム責任者 診療統括部長 藤川 博敏





当院は地域包括ケアシステムを 実践しています

- ◆ 将来において不足する病床機能の確保及び連携体制の構築
- ◆ 地域包括ケアシステムの推進に向けた在宅医療のバックアップ

**当院では、地域支援病院、地域包括ケア病棟、訪問看護ステーション、在宅療養後方支援 etc
これらのシステムを導入し、当該地域を支えています。**





JCHO横浜中央病院：総病床数250床 正規職員349人 開設 昭和23年

アクセス JR石川町駅徒歩3分 みなとみらい線元町中華街駅徒歩8分 横浜市営地下鉄関内駅徒歩8分 市バス停病院前あり 首都高速インター2分
併設施設 健康管理センター、訪問看護ステーション



都市部人口密集地区にある、電車、バス、地下鉄、首都高速道路が隣接する非常にアクセスが良い病院で、多種多様な患者が来院する急性期都市型中規模病院です。





地域の医療需要に応えるため

- ① **地域包括ケアシステムの要として**：高齢者や在宅医療のバックアップには地域包括ケア病棟が必要です。急性期病院ながら、院内に訪問看護ステーションをもち、在宅医療を直接支援しています。
- ② **多様性の時代、多様な患者さんに対応するために**：外国人にも優しい医療をします。当院は医師事務に専属通訳が常駐し、英語、中国語、韓国語に常時対応します（外来、病棟、手術室など）
- ③ **地域救急医療として**：救急拠点病院として横浜市救急医療に貢献しています。働き方改革の基に、無理なく24時間対応が可能なように工夫した体制作りをしています。

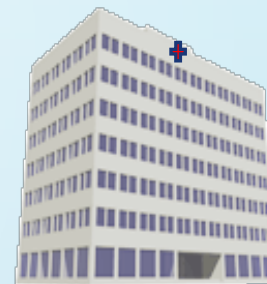
当院の目指す地域完結型医療連携体制

地域包括ケアシステムの両輪



回復期病院

JCHO横浜中央病院



高度急性期病院

急性期病棟

地域包括ケア病棟

地域ケア
サービスセンター

在宅療養後方支援

医療・介護
連携体制

自宅・居宅施設

在宅医療の
バックアップ
体制



介護・ケアマネジャー

地域支援センター・
訪問看護ステーション



区政推進課

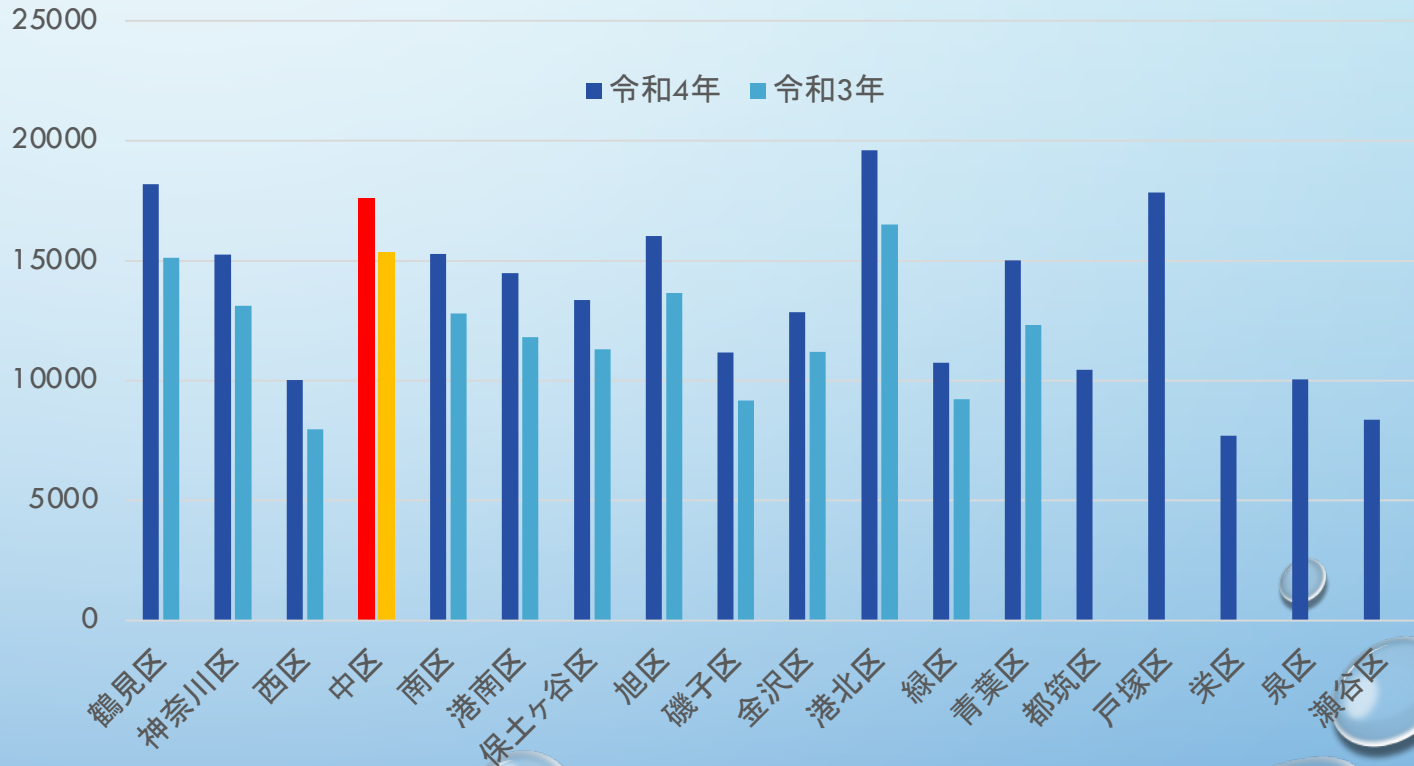


地域医師会
在宅医療

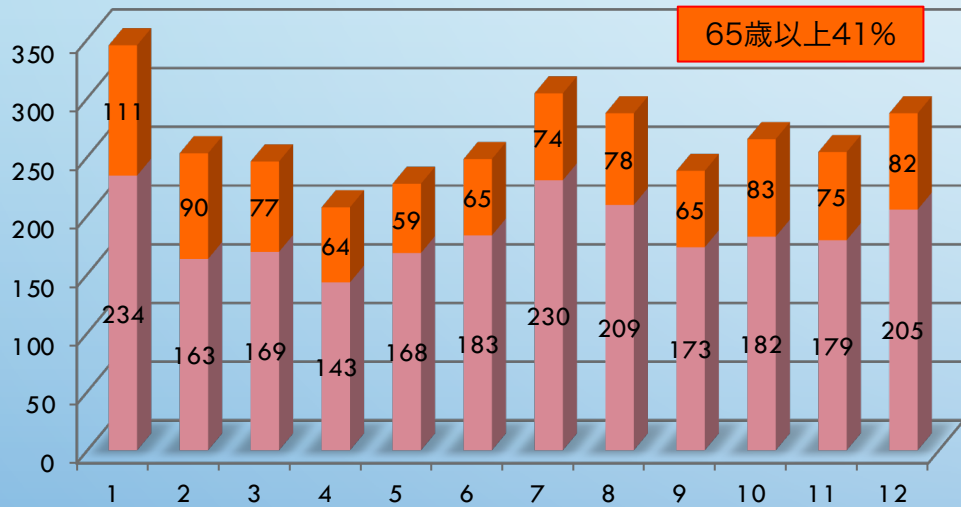
当院の地域救急医療の実態

❖ 当院は横浜市2次救急病院として、年間約3500台の救急車の受け入れを24時間行っており、症例は豊富です。

横浜市救急搬送数



当院年間の救急搬送患者と65歳以上の割合



それでは当院の研修プログラムの特徴は？

当院の特徴：地域医療と地域救急医療であり、
研修の特徴でもあります！



地元には根ざした医療を展開

当院のプログラムの特徴

- 研修プログラムの特徴
- 少人数制です。1学年4名の研修医で行います。
- 地域医療と救急医療に重点を置いています。
- ✓ 救急医療：横浜市2次救急病院として、横浜中央地域で年間約3500台の救急車を受け入れ、豊富な症例を経験できます。
- ✓ 地域医療：院内の地域総合診療科（地域連携の中心の診療科）と地元医師会の連携施設（10施設）から選択実習できます。地域包括ケアシステムを実践する研修が特徴です。
- 親身できめの細かい指導でプライマリ・ケア、専門診療科の研修を行います。



横浜中央病院プログラム2024年度版

2023年度より期間を、週間単位に変更する。

研修医 1 の例です

1年目												
4/3~5/28		5/29~7/23		7/24~9/17		9/18~11/12		11/13~12/10	12/11~1/7	1/8~2/4	2/5~3/3	3/4~3/31
内科 3 2 週間 (腎臓内科 8 週間)		外科 3 2 週間 (一般外科・消化器外科 8 週間)		内科 3 2 週間 (循環器内科 8 週間)		内科 3 2 週間 (消化器内科 8 週間)		救急科12週 (麻酔科4週間)	外科12週間 (泌尿器科 4 週間)	救急科 1 2 週間 (外傷救急・整形外科合計 8 週間)		救急科 1 2 週間 (内科救急 4 週間)

※ 必修科 : 内科、外科、小児科、産婦人科、精神科、救急、地域医療を必修分野とする。また、一般外来の研修は内科を中心に含めること。

※ 内科32週、救急12週、外科 1 2 週間、小児科、産婦人科、精神科をそれぞれ 4 週の研修を行い、地域医療は 8 週の研修を行う。

2年目												
4/1~5/26		5/27~6/23	6/24~7/21	7/22~8/18	8/19~9/15	9/16~10/13	10/14~11/10	11/11~12/8	12/9~1/5	1/6~2/2	2/3~3/2	3/3~3/31
内科 3 2 週間 (呼吸器内科 8 週間)		地域医療 8 週間 (総合診療科 4 週間)	地域医療 8 週間 (地域実地診療 4 週間)	外部研修期間 (産婦人科、小児科、精神科)			選択実習 (基本的には当院診療科を選択。選択期間は 4 週間が原則)					

※ 選択実習では、外部の診療科は原則4週間の実習。

※ 救急について、選択として 4 週間をみなと赤十字病院の救命センターの選択も可能

※ 連携実習 : 精神科は、横浜市立大学附属市民総合医療センター、日本大学板橋病院、みなと赤十字病院、より選択

: 小児科は、横浜市立大学附属市民総合医療センター、日本大学板橋病院、より選択

: 産婦人科は牧田総合病院、横浜市立大学附属市民総合医療センター、日本大学板橋病院、みなと赤十字病院、より選択

: 地域研修は別に表記した診療所群から 2 施設を選択し、合計 4 週間研修する。研修先は選択希望から調整する。



JCHO横浜中央病院初期臨床研修プログラム

- 入職後の内科24週、一般外科8週を回っていただきます。
- その後、救急系として4週は麻酔科による実習、内科系救急4週、外傷救急として整形外科8週として実習します
- 地域医療研修は、4週間は地域総合診療科、4週間を協力施設にて行います。
- 一般外来研修は、内科系研修で並行研修として合計4週行います。
- 産婦人科、精神科、小児科は、協力関連施設にて研修いただきます。



関連施設・協力施設 2024年度

- 病院群：4施設

横浜市立大学付属市民総合医療センター、横浜市立みなと赤十字病院、日本大学医学部附属板橋病院、牧田総合病院（産婦人科のみ）

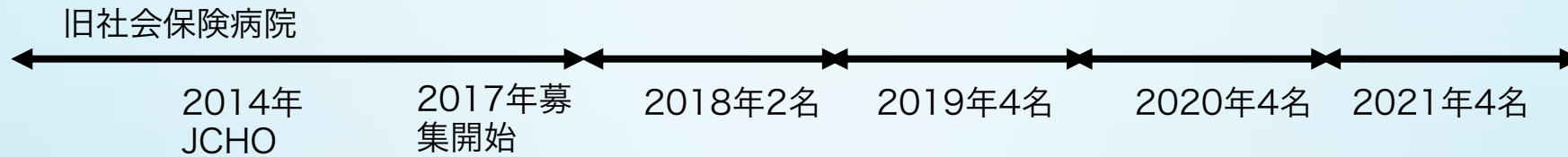
- 地域医療群：10施設（保健センターは必須）

内科・小児科系4施設 外科系1施設 在宅内科系1施設

皮膚科1施設 眼科・耳鼻科系1施設 多国籍内科系1施設 福祉保険センター 1施設

(秋山眼科医院、かめのはしくクリニック、医療法人真正会・新妻クリニック、渡辺皮膚科クリニック、石川クリニック、ザ・ブ・ラフメディカル&デンタルクリニック 向山小児科医院、医療法人創祥会・小菅医院、医療法人社団・山崎医院、横浜市中福祉保健センター)

現在の研修医の構成



- 2014年に旧全国社会保険連合から独立行政法人地域医療機能推進機構に変わり、病院体制が刷新されました。
- **初期臨床研修医受け入れが再開されたのは、2017年に厚生労働省から2名の認可があり、2018年に2名の研修医が研修開始。2019年から4名に増員が許可され、以後は4名フルマッチとなっています。**
- 合計8名の初期臨床研修医が研修中です。
- 現在研修中医師の出身校：横浜市立大学、日本大学、東京大学、新潟大学、富山医科大学、九州大学

当院の施設情報



- 医師情報

- 医師数 常勤医師 52名（初期臨床研修医8名）非常勤医師 42名

- 専門医

総合内科専門医 5名 日本外科学会専門医3名、指導医1名 日本循環器学会専門医5名 日本消化器病学会専門医6名指導医3名 日本整形外科学会専門医2名 日本泌尿器学会専門医3名指導医2名 日本麻酔科学会専門医2名 日本腎臓学会専門医、指導医1名 日本消化器外科学会専門医2名 日本消化器内視鏡学会専門医3名指導医2名 日本がん治療認定医3名 日本皮膚科学会専門医1名 日本高血圧学会専門医1名指導医1名 日本心血管インターベンション治療学会専門医1名指導医1名 日本内分泌学会専門医1名 日本口腔外科学会専門医1名 日本急性血液浄化学会指導医1名 日本眼科学会専門医1名指導医1名 日本リウマチ学会専門医1名指導医1名 日本アレルギー学会専門医2名 日本肝臓学会専門医3名 日本脳神経外科学会専門医1名 日本プライマリケア連合学会認定医1名指導医1名 日本内視鏡外科学会認定医1名 日本呼吸器内視鏡学会専門医1名 日本呼吸器学会専門医1名 日本透析医学会専門医1名

- 施設認定

日本内科学会認定教育関連施設、日本外科学会専門医修練施設、日本整形外科学会専門医修練施設、日本泌尿器学会関連教育施設、日本麻酔科学会研修施設、日本腎臓学会認定施設、日本循環器学会専門医研修認定施設、日本消化器外科学会専門医修練施設、日本消化器病学会認定施設、日本透析医学会教育関連施設、日本消化器内視鏡学会指導施設、日本がん治療認定医機構認定研修施設、日本皮膚科学会専門医研修施設、日本糖尿病学会認定施設、日本アレルギー学会認定施設、日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設、日本高血圧学会専門医認定施設、日本急性血液浄化学会認定指定施設、日本口腔外科学会準研修施設、日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設、日本消化器がん検診学会指導施設、日本総合健診医学会・人間ドック学会研修施設、日本脳ドック学会認定施設、日本乳がん検診制度管理中央機構マンモ検診認定施設

診療科一覧

診療科：内科・救急科・消化器・肝臓内科・内視鏡センター・腎臓・人工透析内科・呼吸器内科・循環器内科・外科（消化器,乳腺,形成）・血管外科・整形外科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科・眼科・放射線科・歯科口腔外科・麻酔科ペインクリニック内科・総合診療科

- 各診療科では、プライマリケアから専門性の高い医療まで、研修を受けていただけます。
- 本人のやる気があれば、マンツーマンで手技などを学ぶことができます！

研修医の勤務環境です

- 当院は月曜から金曜までの勤務。土曜、日曜は基本的に休みとなります。
- 勤務時間は朝8時30分から夕方5時15分が原則
- 当直回数は月4回まで、それ以下でOK。当直は指導医とともにペアにて行います。
- 当直明けがありますので、長時間勤務はありません。
- 夏季休暇は別途取得可能 有給休暇も所得可能

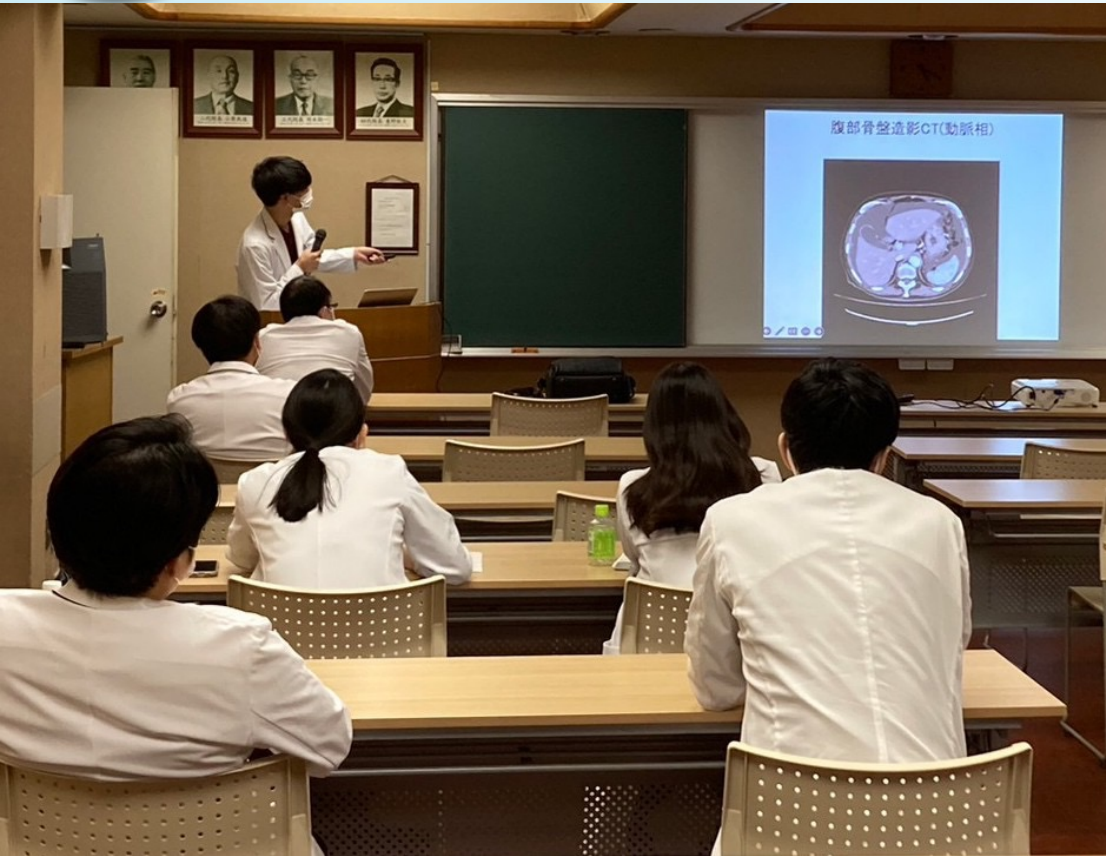


研修医専用バス・洗面所



広い研修医室

必須研修



CPC 2ヶ月に1回開催 研修医症例報告形式で発表していただきます

院内新人研修会
看護部と一緒に実習などを行います



院内BLS ICLS講習会への参加



院内外の研究会や講習会へ参加



災害医療訓練への参加

学会への参加？



多職種カンファレンスへの参加



今年度の研修医集合写真です！



来年度前期臨床研修医の募集要項

病院見学は、随意受付けています。
レジナビやHPからメールにて応募してください。

→ 今年の試験日程です

令和6年度 臨床研修医募集

応募資格	第118回医師国家試験合格見込者及び医師免許取得者		
募集人員	4名		
研修期間	2024年4月1日～2026年3月31日		
身分	一般職員（任期付）		
給与	1年次	月額	370,680円（医師手当含）
	住居手当	月額	上限 28,000円 ※賃貸の場合
	他通勤手当等あり		
賞与	1年次	年額	500,000円
福利厚生	健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、定期健診		
応募書類	履歴書（自筆・写真貼付・様式は こちら ）、成績証明書、卒業証明書または卒業見込証書、健康診断書、医師免許取得者は医師免許の写し		
書類提出期間	令和5年7月3日（月）～令和5年7月31日（月）（郵便必着）		
選考方法	小論文及び面接（同日実施） ※テーマは当日発表します。 鉛筆及び消しゴムを持参してください。		
選考予定日	令和5年8月31日(木) 13:00～ 令和5年9月 7日(木) 13:00～ 令和5年9月14日(木) 13:00～ ※選考日調整のため、履歴書に受験希望日を記入してください。		
申込方法	下記住所宛に【令和6年度臨床研修医応募書類在中】と朱書きし、書留にて郵送してください。 選考日は後日連絡いたします。		
書類送付先およびお問い合わせ	〒231-8553 神奈川県横浜市中区山下町268番地 独立行政法人地域医療機能推進機構 横浜中央病院 総務企画課採用担当 電話：045-641-1921 Mail： saiyo-kensyu@yokohama.jcho.go.jp		

学生見学について

当院は常時行っております。
昨年は95名の見学者が来院されました！



開催日時	随時
申込方法	詳細についてはメール、または電話にてお問合せください。なお、指定日以外でも見学可能な日がありますので、個別にお問い合わせください。
お問い合わせ	〒231-8553 神奈川県横浜市中区山下町268番地 独立行政法人 地域医療機能推進機構 横浜中央病院 総務企画課 病院見学担当 電話：045-641-1921 Mail：saiyo-kensyu@yokohama.jcho.go.jp

スタッフドクターと研修医と談笑する見学者の一コマ

当院の見学は、研修医との面談や指導医からの説明など、施設や手術の見学もできます！

プログラム責任者から一言

- 当院は全国に57の病院をもつ独立行政法人地域医療機能推進機構JCHOグループの病院として、地域医療や地域包括ケアの要として超高齢社会を支える地域住民のための市中病院です。
- 横浜市中心地で、中華街や横浜スタジアムに隣接しており、好立地に建っています。歴史ある病院として市民に長年寄り添ってきました。
- 港横浜の中心に位置し、多民族、多種多様な患者様が受診されます。多様性の時代にマッチした医療を実践しています。

**やる気と熱意のある研修医を求めています。
本当の地域医療を私たちと研修してみませんか？**